

令和7（2025）年度 児童館事業年間活動報告書

＜様式10-1＞  
紫竹児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内容	成果と課題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計	
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
<b>(2) 遊びの教室活動</b>																
	太極柔力球にチャレンジ	10		4	30	5	18					2	8	67	ボランティアにより行う。太極柔力球を教わり、楽しむ。	太極柔力球の基礎的な練習や試合形式のゲームを行い、楽しんでいた。
	囲碁・将棋DAY	10		10	134	2	8				1		17	172	2名のボランティアにより行う。将棋や囲碁を楽しむ機会にする。	将棋や囲碁に興味を示した子が参加し、楽しんでいた。参加が少ない時はオセロもして下さる。
<b>(3) 行事活動</b>																
	防犯教室	2		2	66		9							77	北警察署のスクールサポーターの方に来ていただき、防犯教室を行う。	1年生対象と2年生以上対象に分けて行う。防犯の意識が高まったようだった。
	交通安全教室	2		1	48		5						3	57	北警察署の交通安全課の方に来ていただき、交通安全教室を行う。	1年生対象と2年生以上対象に分けて行う。交通安全についての意識が高まったようだった。
	消防避難訓練	1		1	54		11							66	北消防署の方に来ていただき、火事を想定して、避難訓練を行う。職員の役割などを確認する。	火事を想定し、実際に運動場へ逃げる練習をした。子どもたちは真剣に取り組んでいた。子どもたちの避難訓練の後に、職員は交代で、消火器訓練をした。
	ダンボールであそぼう！！	1	1	6	5		2	1	1					16	こどもアトリエごっこの方に講師に来ていただき、段ボールあそびを行う。	段ボールを使った制作や、あそびを展開し、壮大な空間で段ボールや廃材にふれ、子どもたちも楽しんでいた。
	ブラバン工作DAY	3		1										1	ブラバン工作を行う。	参加者が少なく、今後の課題である。
	つくってあそぼう！ 小学生先生	1		2		1	1							4	つくってあそぼう！の小学生先生を頑張ってくれる。前に出て手遊びをしてくれたり、大型絵本を読んでもくれる。また工作も教えてくれる。	乳幼児親子も喜んでおられ、小学生も嬉しそうだった。
	しちくじどうかん こどもまつり実行委員会	5		4		1	9							14	しちくじどうかんこどもまつりに向けて3年生以上で実行委員を募集し、企画・運営。	メンバーの人数が少ない中で、それぞれ担当を決めたり、運営する順番を決めることが出来ていた。当日の運営もしっかりとこなした。
	お話を語る会	6		27	150	1	3		1					182	京都おはなしを語る会の方による「語り」を実施する。	子どもたちは毎回楽しんでいる様子だった。

基 本 子 ど も 育 成 機 能	<b>(4) クラブ活動</b>																	
	けん玉クラブ	41		22	297	2	36				1			358	けん玉の技やもしかめ・けん玉ダンスを習得し、けん玉の楽しさを味わう。クラブとしてけん玉の楽しさの普及にも努める。検定も実施。	けん玉の楽しさに触れ、取り組んでいる姿があった。発表の機会もあり、クラブ員の中から希望者が参加した。		
	きりえクラブ	42		3	162	8	56							229	きりえを楽しむ。はさみから始め、カッターに進む。簡単なものから難しいものまで設定、上級が修了した人は自分の好きな作品にチャレンジする。上賀茂神社作品展に向けて、クラブのメンバー合同で大型作品を作り上げる。	きりえが好きでコツコツ続けて参加している児童もいる。参加者は楽しそうにきりえに取り組んでいた。		
	クリスマスきりえ	5		2	37	1	14							54	クリスマス時期にクリスマスの柄のきりえを行う。	普段きりえクラブに登録していない子どもたちもクリスマスきりえを楽しんだ。		
	フラダンスクラブ	13	61	11	9	7	20				49		18	175	地域の方に講師に来ていただき、フラダンスを教わる。幼児さんから大人まで参加し、フラダンスの楽しさを知る。	基本的な型から教えてもらい音楽に合わせて踊ることにより無理なく楽しむことができた。発表の機会もあり、希望者が参加した。うち、1日フラダンスクラブ中止。		
	9/13 紫竹まつり フラダンスクラブ発表	1	7	4		1	1				12			1	26	紫竹まつりにてフラダンスクラブの発表を行う。	練習したことを、頑張って発表した。	
	11/9 敬老を祝う会 フラダンスクラブ発表	1	4	1		1					7			1	14	敬老を祝う会にてフラダンスクラブの発表を行う。	練習したことを、頑張って発表した。	
	2/28 ECOフェスタ けん玉クラブ発表	1		8	1		2				13				24	ECOフェスタにてけん玉クラブの発表を行う。	練習したことを、頑張って発表した。	
	<b>(5) 地域間交流促進活動</b>																	
	フードドライブ	6	1								4				5	家庭で余っている食品を回収し、NPO法人を通して必要とされている方々へ提供する活動。	利用者だけでなく、地域の方からの寄付もあった。	
	子育てコミュニティパーク	1															北区の児童館の乳幼児さん向けの交流の場として、子育てコミュニティパークを行う。	今年度は船岡山公園で行う。当日は児童館まつりと日が重なり児童館としての参加はできなかった。
	上賀茂神社作品展	3															北区の児童館・学童保育所が合同で作品展を行う。上賀茂神社内で行われ、児童館・学童保育所のPRにもつなげる。	1つの作品を力を合わせて作り上げることができた。他館所との交流とともに、外部に向けてのPRにもなった。
	京都やんちゃフェスタ2025	1															京都市の児童館・学童保育所が集まって行うおまつり。参加者やスタッフ間の交流、参加者の健全育成、子育てネットワークの促進を目的とする。	今年度は久しぶりの開催。梅小路公園で行う。発表を見たり、ゲーム、工作コーナーなど楽しんでいた。
	<b>(6) 障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進</b>																	
	日常																障害のある児童の居場所づくり	小学生の保護者から問い合わせもあり、日常の利用や行事参加につながっている。周囲の子どもたちの理解や交流を深めていきたい。

(7) 思春期児童の活動支援														
クリスマス会 精華高等学校との交流行事	1	12			1		5	11					29	児童館を利用している、乳幼児親子に声をかけ、クリスマス会という形で精華学園高等学校の高校生との交流会を実施。  手作りのおもちゃを作成したり、遊びコーナーを計画してきてくれる。手作りおもちゃもプレゼントしてくれて、参加した乳幼児親子も楽しんでられたようだった。高校生にとっても実際に乳幼児親子の楽しんでもらえる様子を見ることで、達成感や喜びを感じることができ、有意義な時間となった。
(8) エコ活動														
子ども服リユース 『おゆずり会』	4	24						23				3	50	北区役所子どもはぐくみ室の「ここにこ北っ子ども服リユース☆」事業で回収された子ども服のおゆずり会を実施。  たくさんの方が参加され、必要な分を持って帰られる。
(10) 移動児童館活動														
公園であそぼう！	1	4						4					8	参加人数は多くなかったが、館外での行事参加を楽しまれる。例年の日程では蚊が多く虫刺されが多かったため、今年度から開催時期を変更し6月に設定した。虫刺されも減り気候も過ごしやすかった。
合 計	162	114	109	993	31	195	6	127	0	2	51	1628		
推 進 活 動														
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
子ども育成機能 合 計	162	114	109	993	31	195	6	127	0	2	51	1628		

\*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。  
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。  
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

( 令和7 ) 年度 児童館事業年間活動報告書

( 京都市紫竹 ) 児童館

活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題			
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計		
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人					
(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動																
①乳幼児クラブ活動																
すくすくクラブ体験	1	4									3			7	前期すくすくクラブの入会前の体験を行う。	入会前にクラブの雰囲気を知ってもらう機会となった。
てくてくクラブ体験	1	4									4			8	前期てくてくクラブの入会前の体験を行う。	入会前にクラブの雰囲気を知ってもらう機会となった。
すくてくクラブ体験	1	12									12			24	後期すくてくクラブの入会前の体験を行う。	入会前にクラブの雰囲気を知ってもらう機会となった。
すくすくクラブ	14	50									42			92	1歳半以上の親子を対象とした半期登録制の幼児クラブ。季節行事や工作などの取組・グループ活動を通して、親子の絆を深める。また、子育ての仲間づくりを援助する。(前期幼児クラブ)	登録が少なく、欠席が多かったため、少人数で活動する日も多かった。少ないこともあって保護者の方同士はたくさん交流されていた。
てくてくクラブ	15	65	1								66			132	1歳～1歳半頃の親子を対象とした半期の登録制幼児クラブ。季節行事や工作などの取組を通して、親子の絆を深める。また、子育ての仲間作りを援助する。(前期幼児クラブ)	登録は多く、また、ぶくぶくクラブから上がったお子さんも多く、保護者の方同士がすでに知り合いの方が多かったので活動もにぎわっていた。
すくてくクラブ	17	162									160			322	1歳以上の親子を対象とした半期の登録制幼児クラブ。季節行事や工作などの取組を通して、親子の絆を深める。また、子育ての仲間作りを援助する。(後期幼児クラブ)	後期は2歳以上の登録者が少ないことを考慮して、月齢で分けていた2つの幼児クラブを1つに統合する。月齢の差はあったが内容を考えるなどして全参加者に楽しんでもらえるように工夫をした。また、一つのクラブに統合したことで、兄弟児が同じクラブに登録することができた。
ぶくぶくクラブ	32	101									94			195	おおむね0歳の親子を対象とした乳児クラブ、自由あそびの後、交流を行う。子育ての不安や悩みや楽しみを共有し合う。手あそび・ふれあいあそび・自己紹介・様々なテーマに沿ったテーマトークや工作を行う。	テーマトークや足型工作など好評であった。クラブの中で保護者同士の交流も深まったようだった。

子ども 家庭 支援 活動	幼児クラブ交流行事	2	11							10				21	前期にすくすくクラブとてくてくクラブ合同で交流行事を行う	普段交流しないクラブの親子で行事を行ったため、新鮮さがあった。また、後期に向けどのようにしていくべきか考えることができた。	
	②乳幼児の広場活動																
	のびのびひろば	32	134								130				264	地域の遊び場として、気軽に参加できる場所を提供する。その中で保護者同士の関わりを通して子育ての仲間づくりを援助する。自由あそびの時間と職員が手あそび・ふれあいあそびの紹介や読み聞かせ等をする時間を設ける。	自由度が高いので参加しやすいようだった。継続して参加される方も多く、親子で楽しんでいる様子もうかがえた。
	クリスマス工作	2	7								8				15	クリスマスの時期にクリスマスにちなんだ乳幼児向けの簡単な工作を行う日を2日設ける。	時間がない中でクリスマス工作がしたいと来てくださる方も多く、素敵な作品を作って帰られる。
	子育て講座	4	11								11				22	講師に来ていただき「生活リズムについて」「夏の過ごし方」「ほめ方しかり方について」「出汁についてのお話」4つのテーマでに沿ったお話をしていただく。また終了後、相談タイムを設ける。	その都度ニーズにあった利用者の方が参加され、参加してよかった、色々聞けて良かったという感想が多かった。しかし参加者は多くなく、「夏の過ごし方」は参加者が0だった。
③家族参加を促す活動																	
つくってあそぼう！	1	10	3			1	1			8			8	31	乳幼児親子が工作を楽しみながら、小学生や民生児童委員さんと交流する。	実行委員の子どもたちが大型絵本を読んだりあや手遊びをしてくれる。乳幼児親子も喜んでおられた。また、工作は小学生先生として乳幼児親子に優しく教えてくれ、民生さんと一緒に作って楽しそうに遊んでいた。また、学童クラブの入会に向けて参加する親子もいた。民生さんもボランティア来てくださり工作も一緒に作って楽しそうに進んでらた。	





地 域 基 本 社 促 活 進 機 能	FUNAOKA STANDARD 2025	1	フナオカスタンダード 2025実行委員会										北区児童館学童保育所連 絡協議会で出店し、参加 者にあそびの楽しさを広 めるとともに、児童館学 童保育所のPRにも努め る。	
		北区民ふれあいまつり		北区未来につながる 区民会議 北区役所										雨天のため中止。 (フラダンスクラブの発表を 予定していた)
		合 計	21	—	121	181	11	99	4	20	0	952		
	(2) ボランティア 活動の推進	活 動 内 容			活 動 人 数				成 果 と 課 題					
					中高生	大学生	大 人	合 計						
		ボランティアの受け入れ				2	229	231	幼児クラブ、小学生クラブ、囲碁・将棋、太極柔力球のボランティア、めだかボランテ ィア、あそびのボランティア、児童館まつりへの協力など、様々な行事活動への協力があり、 行事の幅が広がっていた。					
				合 計	0	2	229	231						
	機 能	連 携 団 体 等	連 携 内 容						成 果 と 課 題					
		紫竹児童館運営協力会	児童館の活動にさまざまな形で後援をいただく。地域ぐるみで子育て支援に取り 組むことを目的に活動。 しちくじどうかんこどもまつりの後援。						しちくじどうかんこどもまつりでは、当日のスタッフとしても協力し ていただく。今後も協力体制を維持し、さらなる積極的な連携を図り たい。					
		紫竹自治連合会	地域行事や学区清掃、防災訓練・イベント等への参加を通して、地域住民との 交流、連携を深める。また町内回覧を通して児童館の活動のPRも行う。						地域住民に児童館の周知・理解を促す。また、地域行事に参加するこ とで地域諸団体との連携が深まった。					
紫竹自治連合会福祉委員会		地域の福祉的課題について連携を深める。カフェ“ふらっと紫竹”、公園体操 “いきいき紫竹”の開催、じどうかんまつりへの協力等。						地域の福祉的課題について情報共有を図る。カフェふらっと紫竹やい きいき紫竹のイベントを通して、地域住民とつながりがさらに深ま り、児童館が地域に身近なものになった。						
紫竹民生児童委員協議会		子育てサロン（子育ておしゃべりクラブ『バンパー』）を児童館で開催。 地域子育てステーション事業「つくってあそぼう！」への参加協力・地域にお ける高齢者の支援などの連携を行う。						子育てサロンは、職員も運営に協力し、児童館のPRも行う。 「つくってあそぼう！」は小学生、乳幼児親子、民生児童委員の交流 の場になり、民生児童委員の周知にもつながった。						
紫竹社会福祉協議会		ふれあい交流会を共催、敬老を祝う会への協力。						ふれあい交流会では高齢者と小学生の交流ができた。敬老を祝う会は フラダンスクラブが出演し、一緒にお祝いしたり、職員がスタッフと してさんかした。また、学区社協のおたよりで児童館を取り上げてい ただき、児童館のPRにもつながった。						

(3) 地域との連携を促進する活動

元町学区民生児童委員協議会	毎月のじどうかんだより・学童クラブだよりを届ける。	元町学区の乳幼児親子、小学生の利用もあるので、連携を深めていきたい。
紫竹小学校	じどうかんだより・学童クラブだよりを届ける。児童に関する懇談、情報共有を行う。2年生の生活科の学習の協力。	児童に関する情報交換や連携を行うことができた。
大宮小学校・元町小学校	じどうかんだより・学童クラブだよりを届ける。児童に関する懇談、情報共有を行う。	児童に関する情報交換や連携を行うことができた。
ノートルダム学院小学校	児童に関する懇談、情報共有を行う。	児童に関する情報交換や連携を行うことができた。
加茂川中学校	毎月のじどうかんだよりを届ける。	じどうかんだよりを配布することにより、児童館のPRに繋がった。
京都教育大附属京都小中学校	毎月のじどうかんだよりを届ける。	学童クラブ児童を受け入れているため、学校との連携を図っていきたい。
京都精華学園中学高等学校	中高生世代と赤ちゃんとの交流事業の開催。精華学園中学高等学校の高校生と乳幼児親子とのクリスマス会を行う。	高校生と子育て家庭のふれあい・交流を行うことができた。中高生の利用促進に向けて、連携を深めていきたい。
紫竹小学校放課後学び教室	広報、放課後学び教室と児童館との連携について話し合う。	まなび教室の広報をする。また、連携のあり方について話し合うことができた。
ほっとマナ	毎月のじどうかんだよりの配布、ほっとマナのポスター掲示、ビラ配布。	今後も連携を深めていきたい。
北警察署	小学生向けに防犯教室の講師をしていただく。 幼児向けの交通安全教室をしていただく。	警察官やスクールサポーターの方に来ていただき、交通安全・防犯教室を行うことができた。スクールサポーターの方とは定期的に交通安全や防犯、学童クラブの登下館について情報共有を行っている。
北消防署	小学生向けの消防避難訓練を実施。 幼児クラブで消防署見学を実施。	消防避難訓練では、訓練の内容についてフィードバックしていただき、消防に関するお話もしていただいた。職員向けに消火器訓練も実施していただく。子ども・職員とも火災の際の行動が身についた。幼児クラブの消防署見学では、幼児向けに消防の啓発に取り組むとともに、保護者向けに危険物や、火災がどのように起こるかなどのお話をしていただく。
北区役所保健福祉センター 子どもはぐみ室	おたより交換、情報交換。 講師派遣依頼。	気になる乳幼児親子などの情報交換や支援をする。 また、支援の必要な学童クラブの家庭についても定期的に情報交換を行う。 乳幼児保護者向けの子育て講座の講師に来ていただく。
北区児童館学童保育所連絡協議会	職員研修・交流会の開催、上賀茂神社作品展の開催。 北区児童館で子育てコミュニティパークの共催。 総会にて各担当の報告、課題の共有。	近隣施設の職員と交流ができ、事業の開催など資質向上にもなる。また、子育て支援の課題についても話し合った。さらにつながりを深めていきたい。
紫野保育園	「公園であそぼう！」の共催。学童クラブ児童についての情報交換。じどうかんだよりの配布。	共催の行事をすることができた。また、学童クラブ入会する児童についての情報交換を行った。ステーションとしての連携を深めていきたい。
洛北幼児園	じどうかんだよりの配布。	じどうかんだよりを配布することにより、児童館のPRに繋がった。

地域福祉	基本活動	(4)児童館を支える地域	組織名称		構成団体・個人	会議/取組頻度	議題/取組内容	成果と課題
			北区児童館学童保育所連絡協議会		北区児童館、学童保育所	1回（総会）、共催事業	会議、研修など	総会は書面開催とし、各担当の報告や子育て支援の課題について共有した。共催事業も行き、北区内の児童館・学童保育所の連携を深めた。
			紫竹児童館運営協力会		紫竹学区地域諸団体	1回	年間行事運営のための総会 じどうかんまつり等への協力等	総会は中止、じどうかんだより・学童クラブだよりの配布等で、児童館の状況を知っていた。また、まつり等行事では、運営に協力していただいた。
			紫竹学区地域子育て支援ステーションネットワーク会議		紫竹運営協力会、紫野保育園	3回	年間行事の報告、連携について	会議は中止、地域子育てでステーション事業について連携。
			ステーション会議		紫野保育園	1回	地域の気になる子育て家庭について ネットワークの連携について	地域子育てステーション事業について連携。共催事業の実施。地域の気になる子育て家庭について情報共有を行う。
	組織作り							
社促進	推進活動	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的	提供先（団体・機関等）	成果と課題	
			児童館育成室		子育てサロン子育ておしゃべりクラブ「バンパー」	紫竹学区民生児童委員協議会 紫竹社会福祉協議会	子育て家庭同士や地域との交流・つながりを深めることができた。	
			児童館遊戯室・図書室		カフェ“ふらっと紫竹”	紫竹自治連合会福祉委員会	乳幼児親子から高齢者の方まで地域の3世代交流の場として活動できた。開催を楽しみにしておられる利用者も多く、子育て家庭だけではなく地域全体に児童館が根付く取組となった。	
			児童館遊戯室		紫竹自治連合会福祉委員会	紫竹自治連合会福祉委員会	児童館も所属する福祉委員会の会議を行う。地域の福祉的課題を話し合うことができた。	
	(6)地域調査活動	調査名		調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報	児童館だより	毎月1回	児童、保護者、地域、学校	児童館にて配布、小学校にて配布、町内回覧、地域諸団体に配布、館内掲示板・館外掲示板に掲示、関係機関にて配布、ホームページに記載。	各月の行事案内、前月の報告、その他お知らせなど。	学校配布、地域回覧により広報がいきわたる。町内回覧やホームページを見ての来館もあった。
	広報	随時	児童、保護者、地域	館内掲示板、館外掲示板に掲示	事業内容・各月のカレンダー	館内の廊下、遊戯室には大型カレンダー等の掲示をする。 乳幼児向けのお知らせ、小学生向けのお知らせをの掲示を分け、分かりやすい広報を目指した。
	ホームページ	随時	誰でも	Webページ上にて公開	児童館だより等の掲載 児童館の場所・事業内容・各月の行事等の紹介 閉館・行事の中止等のお知らせ	閲覧しての来館も増え、特に乳幼児の保護者の方はよく利用されてるようである。
	児童館の利用案内	随時	利用者全般	初来館者 学童クラブ登録前説明会	児童館・学童クラブの概要	児童館事業全般・学童クラブ事業について説明する際、活用した。
	「京都市北区詳細図 紫竹学区区域図」に協賛	年1回	地域住民	地域住民に配布される	児童館や周辺施設・住宅の掲載	紫竹小学校区の住宅地図のため、地域の詳細が分かる。
	「くらしの友 紫竹・鳳徳」に協賛	年1回	地域住民	地域住民に配布される	児童館や周辺施設の場所及び活動内容の掲載	児童館の活動内容が周知できた
	紫竹・元町小学校区の「安心・安全マップ」に協賛・配布	年1回	地域住民 利用者全般 小学校児童	利用者に配布 館内配架 小学校で配布される	紫竹・元町小学校の危険な場所やこども110番のいえ等の掲載 児童館や周辺施設の掲載	児童館利用者の行き・帰りの安全や、学童クラブ児童の登下館の安全指導に役立った。
活 動						